

西福寺寺報 **道** - michi -
2025 (令和 7) 年 どろおとし号

高原の乾いた陸地には蓮の花は生じないが、
低い湿地の泥沼には蓮の花が生ずる『維摩経』



どろおとし法座

6月17日(火) 昼席(13:00~15:30ころ)
夜席(19:30~21:00ころ)
18日(水) 朝席(09:00~11:30ころ)
昼席(13:00~15:30ころ)

ご法話 今が旬です

講師 海谷真之氏(江田島市能美町 光源寺)

日ごろの疲れをお聴聞で
いやしましょう。

お誘い合
わせてお参
りしてくだ
さい。



どろおとし法座
YouTube 配信 URL

17日昼席 17日夜席 18日朝席 18日昼席

上のQRコードを読み込み、YouTubeに
リンクすると、すぐにお聴聞することがで
きます。

浄土真宗本願寺派
(本山:西本願寺)

多聞山

西福寺

〒739-0152
東広島市八本松町吉川153-2
TEL:082-429-1038
FAX:082-429-1398

仏教婦人会月例法話会 (お寄り講 13:30~15:00)

6月16日(月)
西福寺庫裏(下野原)
7月11日(金)
波光三千春様宅(下横野)
8月お休み

お経会(大人の寺子屋) (毎月第3木曜日 13:30~15:00)

『正信念仏偈』を読む
6月12日(第2木曜日)
7月17日
8月お休み
9月18日

オアシス法話会 (毎月第4木曜日 13:30~15:00)

『不安に寄り添う』
6月26日
7月24日
8月お休み
9月25日

土曜学校 (毎月第2土曜日 9:00~10:00)

6月14日
7月12日
8月23日(第4土曜日)
17:00~夏の寺子屋
9月20日(第3土曜日)

Contents

- 23 お寺だより 45 お知らせ
6 浄土真宗のことは入門 広辞苑編
7 浄土真宗のことは入門 『正信念仏偈』

寺報を読み終わった後はしまい込まないで、ご家族みんなでご覧ください。
子どもさん、お孫さん世帯など用に2部以上必要な方は、お知らせください。

※題字「道」は本願寺蔵『顕浄土真実教行証文類』総序より

お寺だより

法座

5月22・23日

宗祖親鸞聖人降誕会法座

【ご法話】「私よりも私のことをご存知の阿弥陀さま」
河野法誓氏（坂町小屋浦西昭寺）

【22日昼】参拝者15名 お勤め『三奉請』『表白』『正信念仏偈』

【22日夜】参拝者8名 お勤め『しんじんのうた』

【23日朝】参拝者7名 お勤め『正信念仏偈』

【23日昼】参拝者10名 お勤め『正信念仏偈』

【仏教讃歌】『しんらんさま』

【22日昼席のご法話】

「誕生日」と言えば祝うものというイメージがありますが、仏教ではその意味合いが少し異なります。辞書を引くと、「誕」には「嘘・偽り」という意味もあるとあります。これは、私たちがこの世に生まれてくることの中に、迷いや苦しみも含まれているという仏教的な視点を示しているのかもしれない。

私はもともと、豊栄町清武の蓮教寺で生まれ育ちました。父の姉、つまり私の叔母が嫁いだ先である西昭寺に、後継者がいないという事情があり、「養子に」と声がかかりました。それから伯母が母になりました。母は私にたくさんのお話を教えてくれました。その中で一つ心に残っている言葉があります。それは、「物を言うときは気をつけなさいよ」です。

ある日、親戚の子が遊びに来て、本堂を見て「ここは狭いね」と言ったそうです。母はその言葉を聞いて、「言っちゃいけないことってあるけんね」と言いました。でも今思えば、その子はただ本堂の広さについて、感じたままを言っただけだったのかもしれない。われわれが、そこに勝手な意味や感情を「色づけ」してしまうのです。たとえば、天気の話。運動が得意な人にとって運動会の日は「晴れ舞台」、でも、私のように運動が苦手な人間にとって、晴れた日は「悪い天気」です。遠足の日であれば、同じ晴

れが「いい天気」に変わる。つまり、私たちは物事によって都合や価値観、知識をつけているのです。仏教は、その「色づけ」を見つめ直す視点を与えてくれます。人間というのは、物事を「良い」か「悪い」か、「好き」か「嫌い」か、自分の価値観で判断してしまう。そんな色づけの世界に、親鸞さまは降りてきてくださいました。「何が真実なのか」「何が本当の幸せなのか」を私たちに知らせてくださったのです。

さて、親鸞さまのご誕生の年を、私は「ひとひとなみ」と覚えています。この言葉のとおり、親鸞さまは、われわれと同じように悩み苦しみながらも、念仏の教えを生き抜かれました。9歳で比叡山に登り、20年にわたる修行の日々。しかし、救いを見出せず山を降り、六角堂で夢のお告げを受けて法然聖人のもとへ。念仏に救いを感じたのも束の間、35歳で流罪に。越後の生活、家族との生活。そして後に関東での伝道。

京都に戻ってからは、長男・善鸞の義絶、火災、老年の試練……

それでも親鸞さまは、私たちと同じ「人並み」の歩みの中で、念仏の道を確信し、われわれに遺してくださいました。仏教讃歌「しんらんさま」の一節「私の手を取り歩まれる」を思い出します。まさに、今も親鸞さまが、わたしたち一人ひとりの歩みを支え、導いてくださっている。

わたしたちは煩惱に満ち、仏の種を持たないような存在、「凡夫」です。それでも、その凡夫が阿弥陀さまのおはたらきによって浄土に生まれ、仏とならせていただく。それはまるで「火のないところに煙が立つような」奇跡です。普通は「火のないところに煙は立たぬ」と言いますよね。でも、真宗の教えはその常識をくつがえす「不思議」の道。石が水に沈むのが当たり前のように、凡夫がそのままでは救われないはずの私たちを、阿弥陀さまが丸抱えしてくださる。そんな恵みが、南無阿弥陀仏に込められて

YouTube saifukuji_inweb 最新情報

チャンネル登録者数	637
チャンネル視聴回数	111,350 回
総再生時間	18,696.8 時間

宗祖親鸞聖人降誕会法座アーカイブ

5/22 昼席		5/22 夜席		5/23 朝席		5/23 昼席	
---------	--	---------	--	---------	--	---------	--

(2025/06/03 現在)

どろおとし法座次第

- 一、お勤め
- 17日昼席『正信念仏偈』
- 夜席『しんじんのうた』
- 18日朝席『正信念仏偈』
- 昼席『正信念仏偈』
- 一、『浄土真宗の教章（私の歩む道）』より「教義」「生活」「宗門」
- 一、『聴聞の心得』
- 一、ご法話前半（約30分）
- （休憩10分）
- 一、仏教讃歌
- 一、『衆会』
- 一、ご法話後半（約30分）
- ※夜席は約40分（休憩なし）
- 一、『浄土真宗の救いのよろこび』
- 一、『恩徳讃』

いるのです。

9歳のとき、青蓮院へ出家の願いを届けに行った親鸞さまは、到着が遅くなったため「明日またおいで」と言われます。しかし、桜の花を見つめながら、親鸞さまは詩を詠まれました。明日ありと思う心の仇桜(あだずくら) 夜半に嵐の吹かぬものかは (明日があると思ってい

とき、「まだ若いのに」「早すぎる」という言葉が自然と口から出ました。けれども、その後、自分のその反応がどれだけ「思い込み」によるものだったかを深く反省したのである。

私たちはどこかで「人は70、80までは生きるもの」と信じ込んでいる。それが、平均寿命という数字に縛られた一種の「常識」です。けれども、仏教はそう教えていません。親鸞さまの詩にもあるように、明日があるという保証は誰にもない。「いのち」は、今日この瞬間しか約束されていないのです。その現実を深く見つめてくださったのが、阿弥陀さまという仏さまです。阿弥陀さまは、私たちに「立派になれ」「知識を積み」と条件を課すお方ではありません。ただ一言、「まかせよ」と呼びかけてくださる方です。だからこそ、今この瞬間の「いのち」に目を向け、「このままの私を、まかせていいんだ」と阿弥陀さまに身をゆだねていく。そのあり方が、浄土真宗の教えであり、念仏の道です。



法話会で、住職と一緒に仏さまのお話をお聴聞しませんか。だれでも、いつからでも、ご参加ください。お待ちしております。

仏教婦人会

月例法話会は、各地区が担当を持ち回りして開催する法話会です。

〔時間〕 13時半～15時ごろ
〔次第〕

- 一、お勤め『正信念仏偈』
- 一、『浄土真宗の教章』
- 一、『教義』『生活』『宗門』
- 一、ご法話 住職(約30分)
- 一、『浄土真宗の救いのよろこび』

お経会 (大人の寺子屋)

毎月第3木曜日に開催する法話会です。会費は500円です。

〔時間〕 13時半～15時ごろ
〔次第〕

- 一、お勤め『正信念仏偈』
- 一、和讃繰り読み
- 一、『浄土真宗の教章』
- 一、『教義』『生活』『宗門』
- 一、ご法話 住職(約30分)
- 一、『正信念仏偈』について
- 一、『浄土真宗の救いのよろこび』

オアシス法話会

毎月第4木曜日に開催する、女性限定の法話会です。会費は500円です。

〔時間〕 13時半～15時ごろ
〔次第〕

- 一、お勤め『正信念仏偈』
- 一、和讃繰り読み
- 一、『浄土真宗の教章』
- 一、『教義』『生活』『宗門』
- 一、ご法話 住職(約30分)
- 一、『浄土真宗の救いのよろこび』

土曜学校

毎月第2土曜日に開催する、小・中学生対象の法話会です(小学生以下、高校生以上の参加も可能です。ご相談ください)。会費は100円です。

〔時間〕 9時～10時ごろ
〔次第〕

- 一、お勤め
- 一、ほとけさまのお話(住職)
- 一、自由時間

安芸教区・東広島組近況

〔本願寺派安芸教区〕

5月16・27日・6月3日
DX推進部会
5月19日

〔御同朋の社会をめざす運動〕

安芸教区委員会常任委員会
5月28日

安芸教区仏教婦人会連盟総会
〔参加者〕 栗田美佐江さん

5月29・30日

布教団総会・前期研修会
6月5・6日

安芸教区総講習会
〔安芸教区東広島組〕

5月13・14日

西本願寺・大谷本願寺参拝
〔参加者〕 西福寺より住職ほか2名

6月1日

東広島組仏教婦人会連盟大会
〔場所〕 西条寺(西条町吉行)

〔参加者〕 西福寺より坊守ほか2名
6月15日

第45回東部地域仏教壮年会大会
〔場所〕 豊栄生涯学習センター

(豊栄町鍛冶屋)
7月24・25日

東広島組サマースクール
〔場所〕 西本願寺・映画村ほか

〔場〕 所 西本願寺・映画村ほか

住職出講

6月20日
寿福寺安居会法座

(東広島市八本松町篠)
7月19日

教得寺夏法座

(東広島市豊栄町乃美)
10月4日

視聴覚伝道研究会

(京都市 西本願寺聞法会館)

俱会一处

浄土での再会を期して



生前のご苦勞を偲び
謹んで哀悼の意を表します。

永代経御懇志

様 亡母の志を継いで

ご懇意、衷心より感謝申しあげます。
これからも、お念仏ご相續ください。

永

代経とは永代にわたりお経が残り、
仏法が伝わっていくということです。

「永代経」とは、故人の残し伝えてくださった
たみ教えを聴聞する「聞法道場」であるお寺が、
永代にわたり存続することを願って収める志
のことです。故人を永代にわたり追善供養し
てもらうためではありません。

今を生きる私たちが、先人から受け継いだ
教えに出遇うためのご縁を、後世に伝えるた
めのお供えです。多くは先人の遺志を継いで
お納めされますが、事前にお供えされても構い
ません。

第45回安芸教区仏教壮年会大会
「講談で聞く仏教説法」

旭堂南雲 師

(上方講談協会講談師 島根県高善寺衆徒)

6月15日(日) 13:00~16:00

東広島市豊栄生涯学習センター

(東広島市豊栄町鍛冶屋 271)

参加ご希望の方は、
お寺までご連絡ください。

仏教婦人会地区役員境内清掃

7月27日(日) 8:00~10:00 ごろ

※掃除道具は各自でお持ちよりください。



東広島組サマースクール

(日にち) 7月24日(木) 25日(金)

〔日 程〕 京都西本願寺にて児童念仏奉仕団に参加、映画村観光など
〔対 象〕 小学校3年生から6年生

〔参加費〕 **ひとり18,000円** (帰敬式受式の場合は別途3,000円)

〔定 員〕 20名程度(東広島組全体での人数) ※定員になり次第募集終了

〔持ち物〕 念珠・筆記用具・雑巾1枚・帽子・雨具・水筒・健康保険証・着替え・その他必要と思われる物(携帯電話の持参も可です)

〔申込み〕 **6月20日までに、お寺にある申込み用紙にてお申し込みください。**

〔その他〕 どなたでも参加できます。中学生以上の参加ご希望はご相談ください。





よろしく
お願い
いたします。

YouTube チャンネル「saifukuji_inweb」

西福寺の法座は YouTube でいつでもお聴聞できます。



こんな方におすすめです！

- 法座にお参りしたいけれど、体調がすぐれず、長時間座ってられない。
- ご法話をもう一度ゆっくりお聴聞したい。
- ご法話に興味があるが、なかなかお寺にお参りできない。
- 最近、お寺や仏教のことが気になってきた。

見方はかんたん！

- ①スマートフォン・タブレット・パソコンから
- ②「YouTube（ユーチューブ）」を開く
- ③検索で「saifukuji_inweb」または「多聞山西福寺」と入力
- ④チャンネル登録をすると、更新情報が届きます

チャンネルでは ご法座を配信中！

- ご法話だけでなく、お勤めも LIVE 配信します。
- LIVE 配信中の法座は、**LIVE** マークが目印です。
- 過去のご法座もいつでもお聴聞できます。

お手伝いします！

「見方がわからない」「スマホでうまく開けない」そんなときは、お気軽にご相談ください。一緒にご案内いたします。

※スマートフォンでのお聴聞は、通話料とは別のデータ通信料が必要となります。料金プランによっては高額になる場合がありますので、ご注意ください。

右の QR コードから直接チャンネルを開くことができます。



「西福寺はちす墓苑」新規利用者募集（門信徒（西福寺とご縁のある方）限定）

●新規区画永代使用 30 万円（1 区画 1m × 2m）

※永代管理費、墓石代別

●門信徒合同墓

永代納骨 ひとり 5 万円（4 人以上は 20 万円）

※納骨後は遺骨のお返しはできません。

一時預かり ひとり 1 万円（年間）

※ひと世帯 1 名のみ 最長 32 年間。

詳しいご相談、お申し込みはお寺までご連絡ください。



浄土真宗のことば入門 広辞苑編

うきーよ【憂き世・浮世】

(仏教的な生活感情から出た「憂き世」と漢語「浮世」との混淆した語)

①無常の世。生きることの苦しい世。伊勢物語「散ればこそいと桜はめでたけれ」になにか久しかるべき。「つらく苦しい」

②この世の中。世間。人生。太平記(11)「今は一の望みを捨てて」。島崎藤村、若菜集「うたへ一のふしは、笛の夢路のものぐるひ」。「一の荒波にもまれる」

③享楽の世界。恨の介「心の慰みはーばかり」

④近世、他の語に冠して、現代的・当世風・好色の意をあらわす。
憂き世は牛の車うきよはうしぐるま(牛)に「憂し」をかけていう。この世はつらく苦しいことばかりめぐってくるものである意。
(『広辞苑第七版』)

時代劇『水戸黄門』の主題歌に「♪人生楽ありや、苦もあるさ」とあるように、この世はよろこびと苦しみ、悲しみの繰り返しです。一瞬の油断によって、いままで積み上げてきたものが一気に崩れさることがあります。反対に、一瞬のよろこびによって、苦しみ、悲しみから開放されることもあります。それらが繰り返されることは、なかなか心が休まることはありません。ですから楽しくても、苦しくても私の「憂い」はなくなりません。しかも、この「無常」の世では、思いどおりにならない「憂い」も起こります。もしも、牛のように、自分の努力や能力だけが依りどころとなるなら、この世は憂いばかりが続くことでしょう。

かりが続くことでしょう。

むじよう 無常

常住じやうじゆうに対する語。因縁によって生じるものは、生滅変化して少しの間も同じ状態にとどまらないこと。仏教では、生・住・異・滅というような段階を経て生滅変化することを無常とする段落無常に対し、刹那せつなに生滅変化を繰り返す、時々刻々と移り変わるという刹那無常を説く。仏教の根本真理である三法印の一に諸行無常が挙げられる。

さんほういん 三法印

法印とは仏法の旗印の意で、仏教の根本真理を三つにまとめたもの。諸行無常・諸法無我・涅槃寂静はんにゃんじきじようの三。これに一切皆苦いっさいがいく(一切行苦いっさいぎんく)を加えたものを四法印と呼ぶ。諸行無常とは、因縁によって作られたもの(有為法うゐはう)は常に変化してとどまることがないということ。諸法無我とは、すべてのもの(有為法・無為法むゐはう)は永遠不変の実体(我)ではない、すべてのものに永遠不変の実体は存在しないということ。涅槃寂静とは、煩惱ぼんごうの火が吹き消された状態(涅槃)は究極の安穩あんゑんの世界(寂静)であるということ。一切皆苦とは、あらゆる存在はすべて苦しみであるということ。

(『浄土真宗辞典』本願寺出版社)

「世の中は、上り坂と下り坂のどちらが多いでしょう?」というなぞなぞがあります。答えは「同じ数」です。坂を下からみれば「上り」ですし、上から見れば「下り」です。自分の視点が変わっているだけです。私たちは物事を見る時、自分の視点が変化していることになかなか気がつき

ません。しかし、私の身も、ものの見方もすべてが「無常」です。

さて、仏教では、煩惱にとらわれることなく物事を見ていくことによって、真実の安らぎが獲られると説きます。そうした安らぎを獲た人のことを「仏陀(真理に目覚めた人)」と敬っていきます。お釈迦さまは、この「無常」の世で「仏陀」となり、その教えを多くの人に説かれました。そして、その教えを依りどころとして、多くの人が真実の安らぎを獲ていったのです。「仏教」とは、お釈迦さまの教えとともに、お釈迦さまの教えによって「仏陀」と成る教えです。

しかし、私たちは、ときに「憂い」に振り回されて、教えを依りどころとすることを忘れ、自分の思いばかりになつてしまふことがあります。そのような者を見捨てることなく、真実の安らぎを与えていくと願い、お誓いくださったのが阿彌陀如来あみだにがうです。

親鸞聖人のご生涯が著された『本願寺聖人親鸞伝絵』では、聖人が出家される場面、松に繋がれた牛が描かれています。松は、季節が変わっても葉の色が変わることのない常緑樹です。阿彌陀如来の願いは松にたとえられます。それは、どんな世であっても変わることをない

真実の願いだからです。

その願いに遭遇させていただくところに、「憂い」ばかりを繰り返す私が仏と成らせていただける「仏教」があることを、親鸞聖人は私たちに伝えてくださっているのです。



浄土真宗のことば入門 『正信念仏偈』その58

〔本文〕

建立無上殊勝願 超発希有大弘誓

〔書き下し文〕

無上殊勝の願を建立し、希有の大弘誓を超発せり。

(『浄土真宗聖典 註釈版』願浄土真実教行証文類行文類)

〔現代語訳〕

この上なくすぐれた願をおたてになり、世にもまれな大いなる誓いをおこされた。

(『浄土真宗聖典 願浄土真実教行証文類-現代語訳』)

第5願「設我得仏 国中人天 不識宿命
不至不知 百千億那由他 諸劫事者 不取
正覚」(令識宿命の願)

たとい、われ仏を得たらんに、国中の天人、宿命を識らずして、下百千億那由他の諸劫の事を知らざるに至らば、正覚をとらじ

(『願浄土真実教行証文類行文類 浄土真宗聖典註釈版』16ページ)

わたしが仏になるとき、わたしの国の天人や人々が宿命通を得ず、限りない過去のことまで知り尽くすことができないようなら、わたしは決してさとりを開きません。

(『浄土三部経-現代語訳』〔本願寺出版社〕)

世尊よ。もしも、かのわたくしの仏国土に生まれた生ける者どもが皆、少なくとも百千億・百万劫の過去の生涯を思い出すほどの前世の記憶(宿命通)がないようであつたら、その間はわたくしは、〈この上ない正しい覚り〉を現に覚ることがありませんように。

(『浄土三部経(上)』中村元・早島鏡正・紀野一義訳注〔岩波文庫〕)

なぜこのような超能力的な神通力を求める願文が四十八願の内に設けられているのでしょうか。かつて超能力を指向した「オウム真理教」の修行に、いかに空中に浮遊することができるのか、いかに水中に長く潜ることができるのか、というものがありません。しかし翼のない人間は鳥のように空を飛べない。エラのない人間は魚のように長く水に潜れない。それにもかかわらず、それが可能だと考えること自体が人間の妄想です。それでは一体この願文に、何が託されているのでしょうか。

ある時、灰谷健次郎さんの『太陽の子』(角川

文庫)を読んでいて、神通力を願う心にハッと気づいたことがあります。沖縄出身の両親と共に神戸で暮らす主人公「ふうちゃん」は、父親の心の病が実は「沖縄と戦争」にあることに気づきます。沖縄戦で鉄の暴風雨と呼ばれた連合軍の攻撃によって殺されていった人たち。いまもなおアメリカ軍の基地のために生活を生命を脅かされている人たち。そういう過去とつながる現在の歴史として、「ふうちゃん」は父親の心の中に戦争が続いていることを知っていくのです。

そして、彼女は自分自身を次のように理解していきます。「自分はおとうさんとおかあさんのあいだにうまれてきた大峯芙由子というひとりの人間だとももっていたけれど、自分の生は、どれほどたくさんのひとの悲しみの果てにあるのかと思うと、気が遠くなる思いだった」と。ここで「ふうちゃん」は心を病むお父さんの悲しみをとおして、戦争で傷ついた人々の無数の悲しみに想いを馳せます。同時に、その悲しみのつながりに自分自身があることを「ふうちゃん」は知るのです。

それはいままで考えもしなかった全く新しい自分自身との出遇いでした。それは、自分一人の命に閉じこもっている私が、過去世の命とのつながりによって、他者と「共に生きる」私に目覚め、「共に生きる」課題を私の身にいただくことでした。文字どおり、宿命願とは、私の命に託されている歴史的使命に私を目覚めせしめようとする仏の願いです。そういう視点で六神通をいただくと、それらは全て私がいかなるもの(主体)として生きているのかを問うている願文であるといいただけるのではないのでしょうか。

(『仏さまの願い-四十八のメッセージ』尾畑文正著〔東本願寺出版〕)

身に宿る因縁は、人によって様々ですが、それは一人ひとりの「いのち」に限定されるものではありません。阿弥陀仏の願いによって、繋がり合い影響しあっているはたらきであると出遇わせていただくとき、宿命を慶ばせていただきながら生きる「お念仏の道」が開かれていくのです。

Photograph Collection



東広島組西本願寺団体参拝



本堂のマンガが少し
増えました。

宗祖親鸞聖人降誕会法座



◆月参りでひと月ぶりにうかがったお宅の庭で、「何か変わったところに気がつきませんか」と聞かれました。しばらく眺めてみましたが、わかりません。「庭木を一本、切ったのですよ」と言われましたが、どこの木を切られたのか、さっぱりわかりません。最後は切り株を見せられて、ようやく切った場所がわかりました。◆久しぶりに通ったところに、空き地があったとしても、以前にどんな建物があったのか、思い出せないときがあります。◆ただ眺めていても、すぐに忘れてしまうことがあるのです。◆「親鸞聖人はわたしたちの信心は「若妄若生」だと言われます。起こったとしても、次の瞬間には無くなってしまいます。だからこそ、何度もお念仏を称え、喚び覚まされ続けていくしかないのです。

庫裏つゝ



2025 (令和7) 年
迦羅羅法語カレンダー法話集

『不安に寄り添う』

(月々の法語 第33号 迦羅羅塾編)

1冊 300円で販売中

毎月の法語についての法話が掲載されています。
住職は9月を担当しています。
購入ご希望の方はお寺までお申し込みください。

ゆうちょ銀行振込口座

安全面の観点から、ホームページ掲載のPDFには口座情報を載せていません。
お振込みをご希望の方は、お寺までお問い合わせください。

WEB 賽銭箱設置

HPからお賽銭を
お納めいただけます。
(クレジットカード専用)

ホームページの
「WEB賽銭箱」ページ
をご覧ください。

個人名、もしくは連名でのご寄付、ご寄進につきましては、事前に住職とご相談くださいますよう、お願い申し上げます。
なお、随時受け付けております。

Website



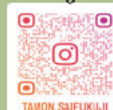
YouTube



facebook



Instagram



LINE
公式アカウント



X

